



神浦小学校の「自慢」・「誇り」を創りあげよう!

先日の始業式の話の中で、「みんなが自慢できること、誇りに思えることは何ですか？」

「神浦小学校の自慢できること、誇りに思えることは何ですか？」ということを訪ねてみました。

恥ずかしいのか、遠慮したのか、子ども達からは返答がありませんでした。きっと、本当はいろいろ自慢できることはあるのでしょう。私の質問の仕方が悪く、自分のことを言えればいいのか、学校のことを言えればいいのか、わかりにくかったのかもしれないね。

私は子ども達に、いつ、どこで、誰に聞かれても、堂々と胸を張って、「私の自慢は〇〇です。」と言えるようになってほしい。更には、それが学校全体へと広がって「私たち神浦小学校の自慢は〇〇です。」と言えるようになってほしいと思っています。

僕は掃除が上手にできます。

自分の中に、人に自慢できるくらい自信があることを持っている事は、何をする上においても、自分自身や学校の自信につながります。

更には自分や自分の学校、ふるさとを大切に、愛する気持ちにも繋がっていくのだと思います。

そこで、今年度のスタートに当たり、「いろいろなことにチャレンジ、挑戦して、自分の力をしっかりと伸ばし、自分自身が、自慢できること、誇りに思えることを身に付けてほしい。」

「そのためにも、まずは、具体的な目標を立て、どのように努力するかを考えて行動し、目標や夢や希望に向かってがんばる一年にしてください。」という話をしました。

決してあわてる事はありませんが目標を決め、じっくり、コツコツ続けていくことが大切です。今年度の終わり、3月の修了式では、たくさんの自分自慢、学校自慢の言葉が聞けるのを楽しみにしておこうと思います。

ちょっとドキドキ
緊張気味だったかな？
上手に発表できたね。

新年度を迎え、子どもたちは一人一人が、今年がんばる目標を決めています。始業式の日には、代表して3名が立派に発表してくれましたので、今号(一人)と次号(二人)に分けて、紹介します。

前期のめあて ☆

【2年 ** ** 君】

ぼくは、ぜんきのめあてを3つきめました。

1つ目は、一りん車にのることです。

2つ目は、20メートルおよぐことです。

3つ目は7だんのとびばこをとぶことです。

ぼくは、1年生のとき、シャトルランで61かいのきろくを出すことができました。とてもうれしかったです。

はしるれんしゅうをして、きろくがのびました。だから、2年生でもれんしゅうをがんばります。

これで、ぼくのはっぴょうをおわります。

